

第58回全国高等専門学校体育大会
第46回全国高等専門学校テニス選手権大会
出場者・関係者各位

大会実行委員会

大会期間は猛暑が予想されます。本大会は、日本テニス協会が定めた『熱中症予防 JTA 公式テニストーナメント開催ガイドライン*』を遵守して大会を運営いたします。

※ <https://www.jta-tennis.or.jp/Portals/0/resources/news/necchushog1.pdf>

選手、監督・引率・コーチの皆様には下記についてご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

(1) WBGT*2を1時間毎に測定します。

※2：暑さ指数 (WBGT (湿球黒球温度) : Wet Bulb Globe Temperature) は、単位は気温と同じ摂氏度 (°C) で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数 (WBGT) は人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目した指標で、①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。(出典：環境省「熱中症予防情報サイト」)

【WBGT 値が 30.1°C以上の場合】

ヒートルールを適用するレベルです。本大会では3セットマッチは行われなため、フォーマットの変更やファイナルセット前の休憩挿入などは当てはまりませんが、この段階で、ディレクター・レフェリー・ドクターによって、次のレベルに達したときの選択肢である「プレーの一次的中断」の検討を始めます。

【WBGT 値が 32.2°C以上の場合】

プレーの一時的中断

(2) 上記(1)が適用された場合、インドアで予定されていた試合を含め、試合開始時間が大幅に遅れることが想定されます。ご理解のほどよろしくお願いたします。

(3) 熱中症の発生要因は環境要因と『プレーヤー要因 (右図参照)』の2つがあります。

朝食の不摂取、睡眠不足、水分摂取不足は、熱中症のリスクが高まります。選手の皆様には、十分な睡眠・食事・体調管理を行い、大会に臨んで頂きますようよろしくお願いたします。

A. トーナメント開催前の計画と準備	B. トーナメント開催時の発生予防と発生時対応
1. 熱中症の既往の有無 (HeaLo事前入力) 2. 睡眠、食事、体調管理 3. 冷却用アイス、ドリンク準備 4. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 5. 緊急連絡先、連絡方法	1. 当日の体調チェック (HeaLo当日入力、体温計測) 2. 冷却用アイス、ドリンク準備 3. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 4. 緊急連絡先、連絡方法

また、冷却手段やドリンクの準備、帽子の着用、日焼け止めの使用をお願いします。

選手の健康状態を確認するため、大会期間中は毎日 HeaLo の入力 (別途案内しておりますので、そちらを必ずご確認ください) をお願致します。大会会場到着時にはバーコード提示によるエントリーを行ってください。

以上